

ヘルスケアシステムズが中国現地法人 上海楽検生物科技有限公司を設立！

～海外での事業展開を Start！～

尿や便の郵送検査によって今の自分の体の状態をチェックする検査キットの研究・開発・販売を行う名古屋大学発ベンチャーの株式会社ヘルスケアシステムズ（本社：愛知県名古屋市千種区、代表取締役：瀧本陽介（<https://hc-sys.com/>））は海外事業展開の第一弾として、2018年8月21日に中国・上海にて上海楽検生物科技有限公司を設立しました。

■設立の目的

高齢化社会が進み医療費の増大が国家的課題となる中、ヘルスケアシステムズは、病気になる前段階の状態を測る“生活習慣のものさし”として検査キットを国内で開発・販売しています。誰もがどこからでも簡単に自分のカラダを調べることができ、楽しみながら健康になっていける社会を目指して、“世界をもっと楽しく健康に”を経営理念としていることから、中国での社名を“上海楽検生物科技有限公司”といたしました。

近年、中国では急速な経済成長による国民所得の上昇とともに食生活の変化が進み、生活習慣病が増加しています。医療費も右肩上がりが増加しており、医療費抑制のために“予防”が注目されるようになってきました。中国政府が国家戦略として2016年に発表した「健康中国2030計画綱要」でも、健康的なライフスタイルを普及させ、生活習慣病予防を推進することが謳われており、中国の健康サービス業の市場規模は、2020年に8兆元、2030年には16兆元と予測されています。特に都市部では健康への関心や健康への投資は日本と変わらない、もしくはそれ以上のものがあり、中国市場での展開に大きな期待を寄せています。

当社は、いち早くこのマーケットに参入し、日本で培った検査技術や郵送検査サービスを展開することとしました。また今後中国に研究開発拠点を設立し、現地ニーズに合った検査の研究開発を行うほか、日中の研究機関の橋渡しと共同研究をサポートし、先進的な検査サービスの開発を加速させる計画です。

■検査について

国内で販売している腸内環境検査（商品名：腸活チェック）、酸化ストレス検査（同：サビチェック）などを中国向けにアレンジし、医療機関や健診センター、職域団体への展開とECサイトでの販売を予定しています。



報道関係者各位
プレスリリース

当初は中国から検体を輸送し、国内の当社検査施設で検査を行いますが、3年以内に中国に検査センターを設立する計画です。

■事業展開について

今年9月に江蘇省泰州市で開催される第9回中国国際医薬博覧会、11月に上海市で開催される第1回中国国際輸入博覧会（上海市）への出展を予定しており、現地パートナー企業を募集してまいります。

現地での検査キット販売は、2019年1月頃を想定しており、初年度は年5万検体の検査を見込んでいます。

■上海支社の概要■

- (1)名称：【中文名】上海樂檢生物科技有限公司
【英文名】Shanghai Lejian Biotech Co., Ltd.
- (2)代表者：瀧本 陽介
- (3)資本金：100 万元
- (4)設立：2018年8月21日
- (5)所在地：上海市黄浦区

■株式会社ヘルスケアシステムズ

代表者：瀧本陽介

資本金：2,000 万円

設立：2009年3月

本社：〒464-0858 愛知県名古屋市千種区千種 2-22-8
名古屋医工連携インキュベーター105

東京：〒105-0004 東京都港区新橋 4-6-15 日新建物新橋ビル 7F

業務：郵送検査事業、バイオマーカー、検体検査技術の研究開発

食品・化粧品の機能性評価と開発支援

URL：<https://hc-sys.com/>
<https://karadacheck.com>

【リリースに関する問い合わせ】

㈱ヘルスケアシステムズ

広報：大澤/高実子

TEL：03-6809-2722

e-mail：pr@hc-sys.jp